

旅立ちの季節

ご卒園 ご卒業
おめでとうございます。



卒業証書を手に夢へ向かって第一歩(東陽中)



感謝の気持ちを手紙に込めて(東陽小)



お母さんへ「いつも送り迎えありがとう」(大同保育園)

町内小学校の平成28年度卒業式が、中学校は3月9日、小学校は3月17日に行われました。中学生208人、小学生171人が学び舎を巣立ちました。卒業証書を手にする卒業生たちはたくましい姿でした。
また、保育園は3月22日に修了式が行われ、112人の園児が修了証書を受け取り、たくさんの思い出を胸に園舎に別れを告げました。



授業に実体験を取り入れて

3月10日那須中学校で、日本折り紙協会栃木県支部桜和の協力のもと、特別授業金曜スペース「折り紙教室」が行われ、1年生56人が2種類の鶴に挑戦しました。
創作折り紙作家宇佐美健さんの丁寧な説明を聞きながら、生徒たちは折り紙に夢中。
1年2組の梅澤羊さんは「鶴を初めてきれいに折れました。1枚の折り紙から2羽の鶴を作るのが面白かった」と折り紙の楽しさを感じていました。
この授業は英語の授業の一環で、後日授業の中で、英語で書かれた折り紙の本を翻訳しながら、折り紙をしました。また、3年生は町についての絵本を英語で作成し、友好都市である会津美里町の中学生へ贈りました。英語担当の水井教諭は「今後、文法の定着を目的に体験的学習を取り入れていきたい」と話していました。

